

能登半島地震に関する兵庫県の支援の状況

※下線部は令和6年2月29日
記者会見資料からの変更箇所

(2月29日からの主な変更点)

● 人的支援の状況 (3/13 現在99人を派遣) ※延べ3,080人

- 3/10 避難所運営支援職員 (第19次) を派遣 (県職員4名、市町職員2名)
- 3/11 がれき・し尿処理支援職員 (第13次) を派遣 (2名)
- 3/11 EARTH第9次 (8名) を派遣
- 3/11 家屋被害認定2次調査 (住宅内調査) 支援職員 (第5次) (県職員3名、市町職員4名) を派遣

● 物的支援の状況 (約50,000食・約9,900ℓ)

● 機材等の支援

- 3/7 給水車等の派遣終了 (※延べ34台63名)

● 住まい等の提供

- 県全体で**398戸**の公営住宅を提供 (県122戸、市町276戸)、県営2戸・市営9戸で入居決定

● 義援金の状況

- 3/13 現在の義援金額：165,650,845円

● 被災地への今後の支援

① 現時点のニーズへの対応

- 建物被害認定調査の支援 ⇒ 家屋被害認定2次調査(住宅内調査)支援職員の派遣を継続(3/11～3班体制)

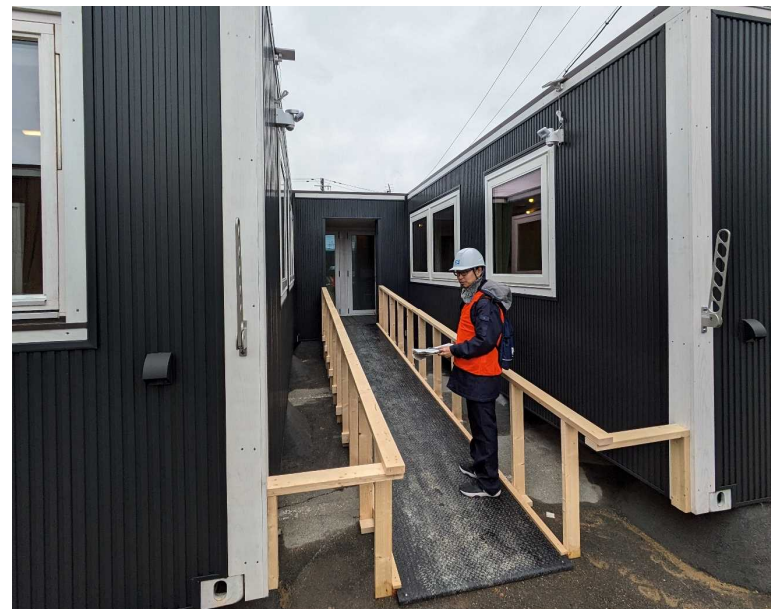
② 今後、想定されるニーズへの対応

- 土木・農業用施設等の復旧の支援 ⇒ 技術職員等の中長期派遣

【被災地での活動状況】



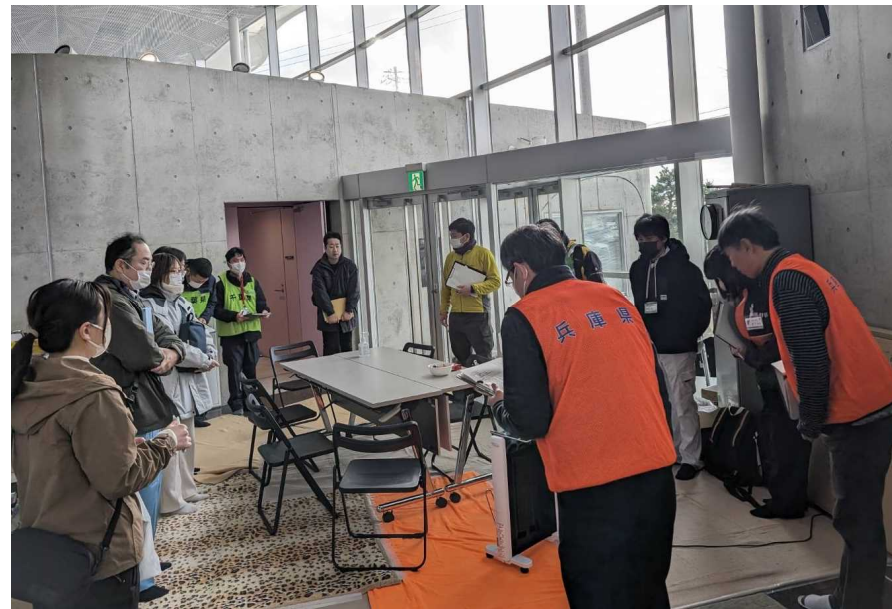
【EARTH 小学校での活動(珠洲市)】



【応急仮設住宅建設支援活動(珠洲市)】



【ガレキ処理支援活動(珠洲市)】



【避難所運営支援職員の活動(珠洲市)】

1 職員の派遣

3/13時点
職員派遣数

99人(県52人、市町等45人(8団体)、その他2人)

通算人数 **3,080人**
(県1,113人、市町等1,915人(47団体)、その他52人)

区分	県		市町等		その他		合計	
	現人数	珠洲	現人数	珠洲	現人数	珠洲	現人数	珠洲
珠洲市現地支援本部リエゾン派遣	2	2	2	2			4	4
珠洲市避難所運営支援	4	4	6	6			10	10
災害ボランティア調整支援	1						1	0
震災・学校支援チーム(EARTH)	8	8					8	8
保健師チーム	4		6				10	0
家屋被害認定支援	3	3	8	8			11	11
人と防災未来センター現地調査					2		2	0
給水車・トイレカー・ランドリーカー等支援			6	2			6	2
水道応急復旧・土木施設被害調査			13				13	0
廃棄物・し尿処理支援	2	2					2	2
警察災害派遣隊	28						28	0
その他			4	4			4	4
合計	52	19	45	22	2	0	99	41

※市町等には一部事務組合を含む ※警察災害派遣隊は珠洲市含み全域で対応

2 物資の支援

3/13時点
食料・飲料水支援数

約50,000食・約9,900ℓ

品目等	搬出日	数量	搬出元	搬出先
保存用飲料水 0.5 ℓ	1/2 (火)	16,800本	広域水道事務所多田浄水場	志賀町役場
アルファ化米等		11,300食		
ブルーシート		1,600枚		
毛布	1/3 (水)	4,595枚	県広域防災センター	内灘町役場
携帯トイレ等		65,200枚ほか		
生理用品	1/8 (月)	7,000枚	神戸市 (/エビ`アスタジ`ム神戸)	宝達志水町役場
毛布	1/4 (木)	300枚		
粉ミルク等		672本ほか		
アルファ化米等	1/5 (金)	480食	宝塚市	富山県氷見市
飲料水 0.5 ℓ		480本		
生理用品等	1/7 (日)	2,000枚ほか	南あわじ市 ※後述のトイレカーと併せて搬出	珠洲市
アルファ化米等	1/11 (木)	36,258食	県広域防災センター	珠洲市
非接触体温計		100個		
携帯用トイレ等	1/11 (木)	400個ほか	尼崎市	珠洲市
飲料水 2 ℓ	1/11 (木)	420本	香美町	能登被災地支援本部 (金沢市)
屋外シャワーキット	1/16 (火)	1 セット	洲本市	珠洲市
		1 セット	淡路市	
仮設トイレ	1/29 (月)	5 基	県広域防災センター	珠洲市
飲料水 2 ℓ	1/31 (水)	180本	香美町	七尾市
魚介類缶詰		1,248個		
カップみそ汁	2/15 (木)	1,002食		志賀町

3 救急・救助活動

機材	派遣期間（予定含む）	台数等	人数	派遣元	派遣先
緊急消防援助隊兵庫県大隊・救急車、重機等	第1次～第10次 1/15（月）～2/21（水）	328（隊）	1130	県内全24消防本部	輪島市
消防防災ヘリ(1機) ・車両	1/3（水）～1/5（金）	2	8	兵庫県・神戸市	石川県内
	1/11（木）～1/14（日）	2	8		
	1/19（金）～1/22（月）	2	8		
	1/27（土）～1/31（水）	2	8		

4 機材等の支援

機材	派遣期間（予定含む）	台数	人数	派遣元	派遣先
給水車等	1/3（水）～3/7（木）	のべ34	のべ63	神戸市、豊岡市、西宮市、加古川市、姫路市、丹波市、阪神水道企業団、川西市、高砂市、加東市、赤穂市、香美町、明石市、宍粟市、福崎町、尼崎市、芦屋市（派遣順）	穴水町
トイレカー	1/7（日）～	1	3	南あわじ市	珠州市
廃棄物運搬・収集作業車	1/16（火）～1/24（水）	3	15	神戸市	珠州市、能登町
移動式ランドリー	1/23（火）～	1	11	養父市等	珠州市

5 その他（県の支援状況等）

① 公営住宅等の提供

県全体で**398戸**の公営住宅等を**提供**し、**11戸**を**入居決定**

○ 県営住宅等

・提供戸数 県営住宅 : 60戸（今後、状況に応じて順次追加）

県職員住宅 : 37戸

県教職員住宅 : 25戸

・入居期間 原則6か月以内

（住宅再建に時間が必要な場合は、当面最長
2年まで延長可）

・問合せ・申込先 兵庫県まちづくり部公営住宅管理課（078-230-8459）

・入居決定 2戸（1/30、3/11入居決定） [問合せ 20件 （3/13現在）]



○ 市町営住宅

・県内35市町で合計276戸の市町営住宅を提供（3/12現在）

・入居決定 9戸（3/12現在）

（神戸市4戸、芦屋市1戸、豊岡市1戸、西脇市1戸、小野市1戸、丹波市1戸）

被災地への今後の支援

阪神・淡路大震災の経験や教訓、これまでの被災地支援の経験を活かし、被災地に寄り添った**兵庫県**ならではの息の長い支援を、**市町と一体となって実施**

1 現時点のニーズへの対応

- ・ 現地連絡所を通じた状況の把握
- ・ 他の支援団体との連絡調整
- ・ 避難所運営支援等の継続
- ・ 救急・救助活動支援
- ・ 学校再開支援の継続
- ・ 災害廃棄物処理支援の継続
- ・ 道路等被害状況の把握
- ・ 建物被害認定調査の支援
- ・ 応急仮設住宅の建設



- ・ **市町と連携し、ローテーションにより珠洲市への職員派遣を継続**
- ・ **り災証明書発行に必要な家屋被害認定の2次調査支援職員第5陣(県・市町職員7名)の派遣(3/11～)**
- ・ **応急仮設住宅建設支援職員(4名)の派遣(石川県庁)**

2 今後、想定されるニーズへの対応

- ・ 土木施設、農地・農業用施設
災害復旧の支援
- ・ 被災者のこころのケア
- ・ ボランティア支援
- ・ 就労支援事業所に係る支援
- ・ 各種手続業務等支援 等



- ・ **災害ボランティア派遣業務に係る支援職員の派遣(1名) ※2/5～3/31 (石川県庁)**
- ・ **大規模災害ボランティア活動応援プロジェクトの拡充**
一定規模の団体等に対する助成額の引き上げ、借上げバス等対象経費の拡充を実施
- ・ **「ユニバーサルな石川応援プロジェクト」の実施**
県庁1号館前芝生広場で石川製品の販売等を実施(3/22)
- ・ **技術職員等の中長期派遣**

○更に、復旧・復興計画策定に係る知見を提供中

※その他支援要請に応じて対応

<参考> 石川県の被災状況

1 被害の状況 【石川県災害対策本部員会議（第42回）（3/12 [火] 16時30分）資料より】

（1）人的被害

	死者	行方不明者	負傷者		合計
			重傷	軽傷	
石川県	241	確認中	312	876	1,429
うち珠洲市	103	0	47	202	352

※安否不明者は5人（うち珠洲市は0人）

※災害関連死は15人（うち珠洲市は6人）

（2）建物被害

	住家（棟）					非住家（棟）		
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
石川県	<u>80,629</u>			6	5	<u>80,640</u>	<u>185</u>	<u>15,920</u>
うち珠洲市	<u>2,832</u>	<u>2,276</u>	<u>3,568</u>			<u>8,676</u>		<u>3,690</u>

（3）ライフライン 停電 約240戸

断水 約15,170戸（うち珠洲市は約4,540戸）

（4）避難所状況 188カ所（4,801人）（うち珠洲市は44カ所（1,147人））

※1.5次避難所 1カ所（避難者数 109人）

2次避難所 243カ所（避難者数 4,218人）